

## 第38回： 奥谷 麻弥 さん（羊遊 WA 主宰）

**どんな会社ですか？**

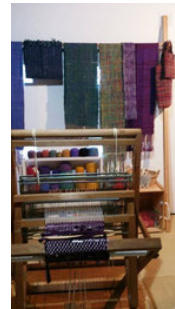
手織り機を使った機織りを教える「手織り教室」を主宰しています。染色や糸紡ぎから教えていますので、自分達で羊毛を染色して糸も作ったりします。糸は、ブレンドの仕方によって全く違ったものができてくるので、作り手の個性がはっきりする面白さがあります。

**起業してみてどうでしたか？**

起業前に仕事の合間に手織り教室を開催していた時は、教室に来てくださった方々が喜んで帰っていかれる姿を見るのが楽しくて教室を続けていましたが、本格的に起業したことで商品やブランドのことを考えるようになりました。

**起業時、重要だった課題は？**

資金調達、家族の理解・協力、人材確保、  
起業家自身の知識・情報の収集です。

**課題はその後、どうになりましたか？**

資金については、借入金と補助金の確保が主な課題でした。借入金については、銀行融資は女性には難しいと聞いて無理だと思っていましたが、あるセミナーで日本政策金融公庫の融資を起業家の皆さんがよく利用していると聞き、思い切って相談に行ったら借りることができました。補助金については、奈良県地域産業振興センターで中小企業診断士のサポートを無料で受けることができ、事業計画書もすぐにできました。

家族の理解・協力は、子どもが小さかったので家族に家事・育児を協力してもらいました。人材確保は、ハローワークで探すつもりでしたが、一を言えば十まで分かってくれる人に出会えるかが課題でした。教室に来てくださる皆さんに開業を伝えたときに、皆さんが真剣に心配してくださり、それぞれの専門性等を活かして役割分担しながらサポートして下さることになって解決しました。本当にありがたく、とても感謝しています。

知識・情報の収集については、中小企業診断士がいろいろな知識・情報を事業計画書を作りながら教えてくださったので、かなり吸収することができました。また、広告や宣伝にこだわりたかったのでホームページ（以下、HP）を自力で制作したかったのですが、パソコンスキルが不足していました。マンツーマンでスキルを学び自力で制作することは費用も労力も大変なことから、HP制作は友人に依頼しました。

## 起業時、役に立った相談・支援機関は？

奈良県地域産業振興センターの中小企業診断士です。  
事業計画書の基本部分を一緒に作っていただきました。  
とても楽しかったです。



## 起業前の経験は活かしていますか？

服飾系の専門学校で服作りやテキスタイル（布、織物）を徹底的に勉強しました。途中で1年間休学して織機メーカーの研修生として染色や糸紡ぎから機織りまで3年分を1年で学ぶつもりで猛勉強しました。

卒業後は、保険会社に勤めて営業を学びながら、壁画や布を使った天井オブジェなど店舗の内装等の芸術活動をし、併せて手織り教室もしていました。保険会社の仕事が忙しくなり芸術活動や手織り教室との両立が難しくなってきたので、保険会社を退職しました。その後、ずっと続けてきた手織り教室で本格的に開業したいと思うようになり、起業しました。

手織り教室以外の経験からも多くの学びがあり、それらは現在の事業運営に活かされています。

## 今後の抱負は？

教室に来てくださっている方々と皆で商品開発をしたり、ビジネスをしていながら、私達のブランド「Homespun Living（ホームспан・リビング）」を育てていきたいと思っています。



## 企業情報

商号	羊遊 WA
業種	教育・学習支援業
起業年	2014年
企業HP	<a href="http://www.homespun-living.jp/#home">http://www.homespun-living.jp/#home</a>
所在地	〒639-1054 奈良県大和郡山市新町 313-5
連絡先	0743-52-8920